

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030101002	予算コード	01014940	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業			正規職員数	0.14	国庫支出金	0	核家族化や少子高齢化の進行が一層拡大していく中、支援を必要とする世帯も増えており、それぞれが抱える問題も複雑・多様化している。このような中で、制度の狭間やセルフネグレクトなどで支援の手が差し伸べられにくい要支援者を早期に発見し、地域の社会資源と柔軟に関わりながら適切な支援を行うCSWの役割は非常に大きく、今後もその活躍は期待される。財源を最大限に活かして少なくとも現状維持を継続すべき事業である。	B
担当課	障害福祉総務課			嘱託職員数	0	府支出金	26,991		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	B	
	■要綱・要領			歳出(千円)		その他	0		
	泉佐野市コミュニティソーシャルワーク推進事業実施要綱			人件費総額	1,151	一般財源	1,660	A	
						減価償却費	0		
						事業費	27,500	受益者負担	該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	28,651	緊急性	A	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	285			C	中学校区5地区において相談、見守り、要援護者の発見、公共サービス・施策へのつなぎを実施。地域におけるネットワークを構築し、アウトリーチによる積極的な働きかけに努めた。特に統括CSWを社会福祉協議会に配置した平成27年度以降は、各地区担当CSW間のコーディネートやスーパーバイズを行うことでよりきめ細かな支援を展開することができた。
対象	活動指標			H29実績	5.0	公的関与			
不特定の市民	対象数			コミュニティソーシャルワーカー配置地区数		実施主体・委託化	C		
事業の内容						他の事務事業との関連	B		
中学校区毎に、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置し、支援を要する人の各種相談を受け、様々なネットワークを活用しながら必要な支援を実施する。また、地域におけるボランティア活動を活性化させるとともに、既存のネットワークのさらなる拡大を図る。なお、本事業は、大阪府地域福祉・子育て支援交付金の対象事業となっている。				成果指標	H29実績	透明性	B		
				個別相談延件数	11,227.0	財政健全化計画	該当なし		
				公的サービスとの協働(つなぎ)件数	415.0	財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				相談件数1件あたりに係る経費	2,551.0				
地域福祉セフィネットの構築を図り、要援護者に対し多方面から幅広い支援を実施していく。									